



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月6日

上場会社名 三菱製鋼株式会社 上場取引所 東
コード番号 5632 URL <https://www.mitsubishisteel.co.jp/>
代表者（役職名） 代表取締役社長執行役員（氏名） 山口 淳
問合せ先責任者（役職名） 執行役員経理部長（氏名） 赤羽 俊樹（TEL） 03(3536)3135
半期報告書提出予定日 2025年11月7日 配当支払開始予定日 2025年12月10日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有（証券アナリスト・機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	79,927	△0.7	2,121	△32.9	1,415	△14.9	674	1,990.1
2025年3月期中間期	80,516	△7.0	3,163	10.1	1,663	△19.7	32	△96.5

（注）包括利益 2026年3月期中間期 143百万円（△86.0%） 2025年3月期中間期 1,024百万円（76.0%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	44.59	—
2025年3月期中間期	2.12	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	132,127	49,459	32.0
2025年3月期	138,667	49,851	30.8

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 42,294百万円 2025年3月期 42,643百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	30.00	—	34.00	64.00
2026年3月期	—	40.00			
2026年3月期（予想）			—	40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	159,000	△0.4	4,400	△33.0	3,000	△38.2	2,500	5.8	165.33

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 —社(社名)— 除外 —社(社名)—

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期中間期	15,709,968株	2025年3月期	15,709,968株
② 期末自己株式数	2026年3月期中間期	588,568株	2025年3月期	589,574株
③ 期中平均株式数(中間期)	2026年3月期中間期	15,120,892株	2025年3月期中間期	15,194,239株

※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

なお、本予想に関する事項は、添付資料3ページ「1. 当中間期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(会計方針の変更)	10
(セグメント情報等)	11
(収益認識関係)	12
(重要な後発事象)	12
3. 補足情報(連結)	13

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2025年4月～2025年9月）において、当社グループの主要需要先である建設機械業界は需要低迷が続き、建設機械生産も低水準となりました。自動車業界は前期に発生した国内外での生産調整は解消され、特に商用車需要が底堅く推移しました。

調達コスト面は、エネルギー価格をはじめ諸コストは高位に推移する中で、原材料市況は引き続き低下傾向となりました。

このような状況下、当中間連結会計期間の売上高は、戦略事業である精密ばね事業や海外鋼材事業が伸長した一方で、国内鋼材事業における受託売上数量減や原材料価格下落に連動した売価低下影響等により、前年同期比5億8千9百万円（0.7%）減収の799億2千7百万円と前年同期並みとなりました。営業利益は、精密ばね事業や海外鋼材事業の収益貢献があったものの、国内鋼材事業の受託分を含む室蘭コンビナート全体の数量減や高炉トラブルによる操業度低下により生産性が悪化し、前年同期比10億4千1百万円（32.9%）減益の21億2千1百万円となりました。

また、親会社株主に帰属する中間純利益は、営業減益だったものの、営業外費用の縮小及び前期のドイツばね事業撤退に伴う特別損失の解消等により、前年同期比6億4千1百万円増益の6億7千4百万円（前年同期は親会社株主に帰属する中間純利益3千2百万円）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

特殊鋼鋼材事業の売上高は、前年同期比34億2千2百万円（8.3%）減収の377億6百万円となりました。インドネシア海外事業は売上数量増だったものの、国内事業は受託売上数量減や原材料価格下落に連動した売価の低下等により、特殊鋼鋼材事業全体では減収となりました。営業損失は、前年同期比19億6千3百万円減益の1億5百万円（前年同期は営業利益18億5千8百万円）となりました。インドネシア海外事業は売上数量増とコスト改善により増益だったものの、国内事業は受託分を含む室蘭コンビナート全体の数量減や高炉トラブルによる操業度低下により生産性が悪化し、大幅減益となりました。

ばね事業の売上高は、前年同期比25億5千7百万円（7.6%）増収の361億3千5百万円となりました。ドイツばね事業撤退影響等があったものの、精密ばね事業及び国内ばね事業の売上数量増等により、増収となりました。営業利益は、前年同期比8億7千4百万円（135.9%）増益の15億1千7百万円となりました。精密ばね事業をはじめとする売上数量増が収益に寄与し、大幅増益となりました。

素形材事業の売上高は、前年同期比1億6千万円（3.5%）減収の44億5千2百万円となりました。特殊合金粉末は売上数量増があったものの、精密鑄造品をはじめとする他製品の売上数量減により、前期並みとなりました。営業利益は、前年同期比3千8百万円（15.0%）増益の2億9千3百万円となりました。製造コストが上昇していた精密鑄造品及び合金原材料価格が上昇していた特殊合金粉末のそれぞれの売価転嫁に加え、生産コスト改善が進捗したこと等により、増益となりました。

機器装置事業の売上高は、防護装備品、鍛圧機械及び海外電力機器等の売上増により、前年同期比7億8百万円（15.0%）増収の54億4千8百万円となりましたが、営業利益は、売上増だったものの、第1四半期で一時的に低下した鉄構品製造過程における生産性の影響等により、前年同期比1千9百万円（6.1%）減益の3億円と前年同期並みになりました。

その他の事業につきましては、流通及びサービス業等ではありますが、売上高は、前年同期比8千7百万円（4.8%）増収の19億2千7百万円、営業利益は、前年同期比2千3百万円（26.5%）増益の1億1千万円となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べて65億4千万円減少し、1,321億2千7百万円となりました。これは借入金の返済等により現金が減少したことおよび高炉トラブルによるたな卸資産の減少によるものであります。

当中間連結会計期間末の負債総額は、前連結会計年度末に比べて61億4千7百万円減少し、826億6千8百万円と

なりました。これは借入金の返済で負債が減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて3億9千2百万円減少し、494億5千9百万円となりました。これは親会社株主に帰属する当期純利益により増加した一方、為替換算調整勘定が減少したことによるものであります。

当中間連結会計期間のキャッシュ・フローは、営業活動では35億3千9百万円の収入、投資活動では5億2千5百万円の支出、財務活動では45億5千2百万円の支出となりました。

この結果、現金及び現金同等物は当中間連結累計期間に16億5千2百万円減少し、当中間連結会計期間末残高は144億8千8百万円となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の通期連結業績予想につきましては、前回（2025年5月14日）公表いたしました業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日別途開示いたします「第2四半期連結業績予想と実績との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により、予想数値と異なる可能性があります。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,163	14,498
受取手形、売掛金及び契約資産	30,268	30,397
電子記録債権	4,193	3,463
商品及び製品	12,178	9,158
仕掛品	6,424	7,173
原材料及び貯蔵品	10,082	9,570
その他	4,026	4,024
貸倒引当金	△56	△57
流動資産合計	83,281	78,229
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	8,134	8,229
機械装置及び運搬具(純額)	11,783	10,875
土地	15,778	15,022
リース資産(純額)	1,002	1,320
その他(純額)	1,475	1,449
有形固定資産合計	38,174	36,897
無形固定資産		
その他	661	569
無形固定資産合計	661	569
投資その他の資産		
投資有価証券	6,009	6,462
破産更生債権等	4,417	4,754
退職給付に係る資産	7,122	7,196
差入保証金	675	—
その他	1,650	1,594
貸倒引当金	△3,323	△3,578
投資その他の資産合計	16,550	16,430
固定資産合計	55,386	53,897
資産合計	138,667	132,127

(単位: 百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	11,707	11,949
電子記録債務	3,674	3,530
短期借入金	22,787	21,898
未払法人税等	722	392
未払消費税等	405	340
契約負債	588	100
役員株式給付引当金	—	75
その他	5,544	4,764
流動負債合計	45,429	43,052
固定負債		
長期借入金	28,224	24,606
役員退職慰労引当金	134	143
役員株式給付引当金	55	—
事業整理損失引当金	334	347
訴訟損失引当金	675	—
退職給付に係る負債	9,053	9,168
リース債務	1,274	1,600
長期末払法人税等	31	—
その他	3,602	3,748
固定負債合計	43,385	39,615
負債合計	88,815	82,668
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,003	10,003
資本剰余金	2,225	2,222
利益剰余金	33,723	33,872
自己株式	△1,620	△1,618
株主資本合計	44,332	44,480
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	849	1,177
為替換算調整勘定	△3,900	△4,649
退職給付に係る調整累計額	1,362	1,285
その他の包括利益累計額合計	△1,688	△2,185
非支配株主持分	7,207	7,164
純資産合計	49,851	49,459
負債純資産合計	138,667	132,127

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月30日)
売上高	80,516	79,927
売上原価	68,539	69,526
売上総利益	11,976	10,400
販売費及び一般管理費	8,813	8,278
営業利益	3,163	2,121
営業外収益		
受取利息	60	49
受取配当金	23	30
持分法による投資利益	57	10
その他	209	272
営業外収益合計	350	363
営業外費用		
支払利息	754	647
為替差損	788	242
その他	308	179
営業外費用合計	1,850	1,069
経常利益	1,663	1,415
特別利益		
投資有価証券売却益	—	58
受取保険金	198	—
補助金収入	—	379
特別利益合計	198	437
特別損失		
固定資産圧縮損	—	366
事業整理損失引当金繰入額	351	1
事業整理損失	720	—
特別損失合計	1,072	367
税金等調整前中間純利益	788	1,484
法人税、住民税及び事業税	232	534
法人税等調整額	382	106
法人税等合計	615	641
中間純利益	173	843
非支配株主に帰属する中間純利益	141	169
親会社株主に帰属する中間純利益	32	674

中間連結包括利益計算書

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	173	843
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	9	338
為替換算調整勘定	1,064	△923
退職給付に係る調整額	△207	△103
持分法適用会社に対する持分相当額	△15	△11
その他の包括利益合計	850	△699
中間包括利益	1,024	143
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	732	176
非支配株主に係る中間包括利益	291	△32

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位: 百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	788	1,484
減価償却費	2,035	1,824
事業整理損失	720	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	4	254
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△42	△90
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△104	△13
事業整理損失引当金の増減額(△は減少)	348	13
受取利息及び受取配当金	△83	△80
支払利息	754	647
受取保険金	△198	—
為替差損益(△は益)	386	104
補助金収入	—	△379
固定資産圧縮損	—	366
持分法による投資損益(△は益)	△57	△10
固定資産処分損益(△は益)	41	22
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△58
売上債権の増減額(△は増加)	538	601
破産更生債権等の増減額(△は増加)	—	△337
棚卸資産の増減額(△は増加)	452	2,365
未収入金の増減額(△は増加)	△268	△366
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,394	140
その他	445	△1,487
小計	△630	5,002
利息及び配当金の受取額	85	80
利息の支払額	△787	△688
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	329	△848
受取保険金の受取額	198	—
訴訟損失の支払額	—	△675
受取補償金の受取額	—	668
その他	△0	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	△806	3,539
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△12	△12
定期預金の払戻による収入	24	24
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
投資有価証券の売却による収入	—	94
有形固定資産の取得による支出	△2,081	△1,270
有形固定資産の処分による支出	△20	△21
有形固定資産の売却による収入	34	4
無形固定資産の取得による支出	△121	△24
貸付けによる支出	△12	△12
貸付金の回収による収入	13	13
長期前払費用の取得による支出	△0	△0
差入保証金の回収による収入	—	675
その他	0	4
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,176	△525

(単位:百万円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,334	△64
長期借入れによる収入	150	—
長期借入金の返済による支出	△2,651	△3,895
自己株式の取得による支出	△141	△0
自己株式の処分による収入	5	1
非支配株主への配当金の支払額	△8	△13
リース債務の返済による支出	△78	△55
配当金の支払額	△540	△525
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,599	△4,552
現金及び現金同等物に係る換算差額	△213	△114
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△7,795	△1,652
現金及び現金同等物の期首残高	22,215	16,141
現金及び現金同等物の中間期末残高	14,420	14,488

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当する事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当する事項はありません。

（会計方針の変更）

該当する事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結損益計 算書計上額 (注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	37,015	33,575	4,516	4,598	809	80,516	—	80,516
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,113	1	96	141	1,029	5,381	△5,381	—
計	41,129	33,577	4,612	4,739	1,839	85,898	△5,381	80,516
セグメント利益	1,858	643	255	320	87	3,164	△1	3,163

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額であります。セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当中間連結会計期間(自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	合計	調整額 (注2)	中間連結損益計 算書計上額 (注3)
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置				
売上高								
外部顧客への売上高	33,302	36,122	4,319	5,315	867	79,927	—	79,927
セグメント間の 内部売上高又は振替高	4,403	12	132	133	1,059	5,741	△5,741	—
計	37,706	36,135	4,452	5,448	1,927	85,668	△5,741	79,927
セグメント利益	△105	1,517	293	300	110	2,116	5	2,121

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

2. 売上高の調整額は、内部取引の調整額であります。セグメント利益の調整額は、セグメント間取引消去等であります。

3. セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前中間連結会計期間（自 2024年4月1日 至 2024年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置		
売上高						
日本	32,276	11,325	2,137	4,030	809	50,580
北米	66	14,623	269	—	—	14,959
アジア	4,673	5,215	1,564	50	—	11,504
欧州	—	2,394	537	516	—	3,449
その他	—	16	6	—	—	23
顧客との契約から生じる収益	37,015	33,575	4,516	4,598	809	80,516
外部顧客への売上高	37,015	33,575	4,516	4,598	809	80,516

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

当中間連結会計期間（自 2025年4月1日 至 2025年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	特殊鋼 鋼材	ばね	素形材	機器装置		
売上高						
日本	27,924	12,276	1,906	4,005	867	46,981
北米	43	15,476	280	194	—	15,995
アジア	5,334	8,242	1,561	581	—	15,720
欧州	—	109	570	533	—	1,212
その他	—	16	—	—	—	16
顧客との契約から生じる収益	33,302	36,122	4,319	5,315	867	79,927
外部顧客への売上高	33,302	36,122	4,319	5,315	867	79,927

（注）「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、流通及びサービス事業等を含んでおります。

（重要な後発事象）

該当する事項はありません。

3. 補足情報(連結)

(金額単位=百万円)

1. 業績

	四半期累計期間				通期		
	前期	当期	前第2四半期比増減		前期実績	※当期予想	
	2024年4月-2024年9月	2025年4月-2025年9月	増減率(%)		2025年3月期	2026年3月期	増減率(%)
売上高	80,516	79,927	△589	△0.7	159,584	159,000	△0.4
営業損益	3,163	2,121	△1,041	△32.9	6,564	4,400	△33.0
経常損益	1,663	1,415	△248	△14.9	4,854	3,000	△38.2
親会社株主に帰属する 中間純損益	32	674	641	1,990.1	2,363	2,500	5.8
※2025年11月6日公表							
1株当たり中間純利益	2.12	44.59			155.92	165.33	

2. 四半期毎の業績推移

	前期 (2025年3月期)				当期 (2026年3月期)	
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
売上高	40,569	39,947	39,071	39,996	38,113	41,814
営業損益	1,344	1,818	1,828	1,572	793	1,327
経常損益	1,244	418	2,450	740	204	1,210
親会社株主に帰属する 中間純損益 又は親会社株主に帰属 する当期純損失(△)	147	△115	975	1,355	△115	789

3. セグメント別売上高推移

	前期 (2025年3月期)				当期 (2026年3月期)	
	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)	第3四半期 (10~12月)	第4四半期 (1~3月)	第1四半期 (4~6月)	第2四半期 (7~9月)
特殊鋼鋼材	20,479	20,649	20,504	19,893	18,656	19,050
ばね	18,124	15,453	16,636	15,884	17,712	18,422
素形材	2,413	2,199	2,240	2,367	2,021	2,430
機器装置	1,621	3,118	1,725	3,990	1,794	3,653
その他	967	872	918	915	960	967
調整額	△3,036	△2,345	△2,954	△3,054	△3,032	△2,709
合計	40,569	39,947	39,071	39,996	38,113	41,814

4. 要約連結貸借対照表

科目	前期 2025年3月末	当期 2025年9月末	増減	科目	前期 2025年3月末	当期 2025年9月末	増減
流動資産	83,281	78,229	△5,051	負債	88,815	82,668	△6,147
現預金等	16,163	14,498	△1,664	営業負債	15,382	15,479	97
営業債権	34,462	33,860	△601	有利子負債	51,012	46,505	△4,506
棚卸資産	28,685	25,902	△2,782	その他	22,420	20,683	△1,737
その他	3,970	3,967	△2				
固定資産	55,386	53,897	△1,488	純資産	49,851	49,459	△392
有形固定資産	38,174	36,897	△1,276	株主資本	44,332	44,480	148
無形固定資産	661	569	△91	その他の 包括利益累計額	△1,688	△2,185	△497
投資その他資産	16,550	16,430	△120	非支配株主持分	7,207	7,164	△43
資産合計	138,667	132,127	△6,540	負債純資産合計	138,667	132,127	△6,540